

VINEYARD DATA

- 主な栽培品種：シルヴァナー、ツヴァイゲルト、パッカス、ピノグリ、他
- 生産本数：約2,000本/年 ●栽培面積：2ha
- ファーストヴィンテージ：2016年
- ラインナップ：ヒノデタンケ プラン/750ml
ヒノデタンケ ルージュ/750ml

千葉ヴィンヤード

- ☑ 非公開
- ☑ 非公開
- ☑ 非公開
- ☑ 非公開



千葉さん夫妻

<ヒノデタンケ プラン/750ml>



生き生きしたブドウが与える
安らぎの味



千葉ヴィンヤード

Chiba Vineyard

千 葉信児さんのワイン造りは、ドイツにいた頃、たまたまブドウ畑で働き、その楽しさに感慨を受けたことが始まりです。2014年に奥様の恵理さんとともに、北海道岩見沢市内の土地を開墾し、最初に植えたのがピノ・ノワールなど6品種、660本です。今では4,000本になり、これからさらに増やしていく予定です。「手段に拘ることなく、畑や樹をよく観て、望むことに応えてあげれば、樹は伸び伸びと生長してくれると思う。早く畑や樹のことを理解してあげたい。」と語ります。また、恵理さんは「ワインは、どのような人がどのような気持ちで造ったのか、人柄が出ますよね。飲んだ人が穏やかな気持ちで味わえるワインを造りたいです。」と語ります。

VINEYARD DATA

畑の見学

- 主な栽培品種：ピノワール、ピノブラン、ピノグリ、ツヴァイゲルトレーベ、ミュラートウルガウ
- 生産本数：300本(2019年) ●栽培面積：2ha
- ファーストヴィンテージ：2018年
- ラインナップ：一虹-Regenbogen/750ml
- 購入方法：電話・FAX

えべおつWein

- ☑ 北海道滝川市江部乙町 東11丁目758
- ☑ 要問合せ
- ☑ 080-6087-3650
- ☑ 0125-75-6815
- ☑ ko.taka1142@gmail.com



お父様の満さん
お母様

<一虹-Regenbogen/750ml>



地域を盛り上げる
架け橋を目指すワイン造り



えべおつWein

Ebetsu Wein

高 橋孝輔さんは、一度は会社員として働いたものの、農業への想いは強く、平川ファーム(余市町)で研修を受けた後、2017年3月に北海道滝川市江部乙のリンゴ畑だった土地を購入し、ブドウ栽培を始めました。2018年に初収穫を迎え、10Rワイナリーに醸造を委託し、2019年8月に初ヴィンテージをリリースしました。ピノ・ノワールなど7品種混醸の白ワインは、ドイツ語で虹を意味する「Regenbogen」と名付けられています。「今は、この地にあつた栽培方法を模索中で、安定した収量を確保し、高品質なブドウを収穫することが目標です。いずれは醸造施設を建て、ワインの力により、果樹で栄えていた頃のように江部乙のまちを元気にしたい。」と語ります。

VINEYARD DATA

畑の見学 SHOP

- 主な栽培品種：ソーヴィニヨン・ブラン、ピノ・ノワール
- 生産本数：800本/年 ●栽培面積：1.5ha
- ファーストヴィンテージ：2018年
- ラインナップ：Grace du Ranch/750ml
- 購入方法：直営ショップ・電話・ショートメール

ROWP豊沼ヴィンヤード

- ☑ 北海道砂川市東豊沼352
- ☑ 日出から日没まで
- ☑ 090-3898-5208



酪農学園大学ワインサークルROWPのメンバーとともに

<Grace du Ranch/750ml>



畑の力を生かしたブドウで
造るワイン



ROWP豊沼ヴィンヤード

ROWP Toyonuma Vineyard

北 海道砂川市で三代続く酪農を営んでいた高橋祥二さんは、2016年から牧場跡地で醸造用ブドウ栽培を始めました。酪農学園大学の学生の力も借りて1.5haの圃場でソーヴィニヨン・ブラン等を育てており、2018年秋に初収穫を迎え、10Rワイナリーに醸造を委託し、2019年に初ヴィンテージをリリースしました。「牧場の肥えた土はブドウ栽培に適さないと言われている。でも、地力があるからこそ、肥料の力に頼ることなく美味しいブドウがなり、自然酵母による発酵で、まったり感のあるワインに仕上がる。これからも自然の力に任せ、醸造家が手を加えなくてもよい良質なブドウを造り続けたい。」と語ります。